

令和 4 年

第 1 回（3 月）波佐見町議会定例会

町政に対する一般質問

波佐見町議会

通告順位	1	通 告 者	6 番 城 後 光 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 施政方針について</p> <p>国では、2025年を目標に地方自治体共通で行われている17の行政事務について、業務システムを標準化し、政府によって構築される予定のクラウドシステムにて運用できるよう、自治体に関連業務及びシステムの見直しを求めている。</p> <p>また、県においても、「ながさき Society 5.0 推進プラン」を策定し、2025年までに、ICT利活用を図ったまちづくりを推進する取り組みが進められている。</p> <p>本町において、人口減少という最大の課題のある中で、多様化する町民ニーズに対応し行政コストを抑えるには、スマートフォンやアプリなど情報技術を活用して、これまでの行政サービスの仕組みを大きく変えていく必要がある。</p> <p>(1) 自治体DXとは、具体的にどのようなことを目指すものか。</p> <p>(2) 国・県からの支出を除いた町単独の歳入は、この25年間どう推移しているか。</p> <p>(3) 職員数及び人件費は、この25年間どう推移しているか。</p> <p>(4) 他自治体において、自治体DXを推進されている事例を把握しているか。</p> <p>(5) コロナ禍において、ICTを活用して変化した業務にはどのようなものがあるか。</p> <p>(6) 組織の改革を進めるにあたり、新庁舎は柔軟な対応が可能となっているか。</p> <p>(7) 町組織及び町民において、自治体DXを進める上での課題は何か。</p>		

通告順位	2	通 告 者	4 番 岡 村 達 馬 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 地方自治体の窓口業務について</p> <p>窓口業務の民間委託については、関係省庁により委託できる範囲が示されている。</p> <p>(1) 人口が確実に減少していく中で、今後の職員体制と採用をどの様に考えているか。</p> <p>(2) 会計年度任用職員など多様な勤務形態は、どの様になっているのか。</p> <p>(3) 窓口業務の民間委託業務化は、地方行政サービス改革として国も指針を示しており今後検討が必要だと思うがどうか。</p> <p>2. 町が管理する土地内（道路等）の私有地について</p> <p>(1) 町道等における個人名義地はどの位の数があり、面積はどの位になるのか。</p> <p>(2) 「所有者不明土地」増加要因に自治体の非積極的な移管放置も挙げられているがどう考えるか。</p> <p>(3) 相続登記が義務化され、移管放置の問題は大きな支障になると考えられる。町としてどの様な対応と対策が考えられるか。</p>		

通告順位	3	通 告 者	3 番 田 添 有 喜 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. ふるさとづくり応援基金の効果的な運用について</p> <p>コロナ禍の中、各種の支援策が講じられ、住民にとって安心した生活が保たれていることはとても喜ばしいことである。</p> <p>町長は、かねてより「自治会の活性なくして、町の活性はない」と話されており、町のさらなる活性を願い、ふるさとづくり応援基金の効果的な活用に一步踏み出してほしい。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 人づくり・まちづくり事業の令和3年度の実績は。</p> <p>(2) 本事業補助金の増額はできないか。</p> <p>(3) 自治振興交付金の増額はできないか。</p> <p>2. 防災行政について</p> <p>近年の大雨や台風による災害発生は、住民の災害に対する不安を一層高めている。</p> <p>そこで、令和3年度の地域防災計画について、次のことを問う。</p> <p>(1) 計画の中の土砂災害防止計画の項目に、「情報の収集・伝達」の内容が示され、「地区ごとに選定した巡視員との連携」とあるが、今年度の実績は。</p> <p>(2) 「河川の応急対策」の中に、「水の流出を止める工事を行う」とある。昨年の8月豪雨でどのような応急対策が行われたのか。</p> <p>(3) 近年の大雨や台風等により、河川内は流木やゴミ等でかなり荒れている。河川内の景観整備を早急に行う時だと考えるがどうか。</p> <p>(4) 河川法第16条の3に県の管理者（知事）の承認を受け、町長は知事に代わって河川の工事ができると明記されているが、どのように受け止めているか。</p> <p>3. 町道の整備について</p> <p>令和3年度予算で県道及び町道の整備が進められ、町民にとっての安心安全なまちづくりが行われていることはとても喜ばしいことである。しかし、町道の中には改善が必要な箇所もある。</p> <p>ナフコ波佐見から八島交差点までの町道の工事終了後、八島交差点はどのような交差点になるのか。</p>		

通告順位	4	通 告 者	9 番 北 村 清 美 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 高齢者対策について</p> <p>人口減少と併行し団塊の世代が後期高齢者に突入する中で、近々の対策として重点的に町民のための施策が必要であると考えます。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 本町は、高齢者福祉政策をどのように考えているか。</p> <p>(2) 「支え合い」を推進されているが、現状の課題は。また、今後の必要な政策は何か。</p> <p>2. 若年層の人口減少下による職員採用の対策について</p> <p>(1) 本町の職員採用における人材争奪戦の現状と対策は。</p> <p>(2) 本町職員の所得水準は、他の自治体と比較してどうか。また、対策はどのように考えているか。</p>		

通告順位	5	通告者	11番 藤川法男 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>この2年間、コロナ禍において社会のあり方や仕事に対する考え方などに大きな変革が生じている中、本町でもリモート会議をはじめとしたDXの推進が求められる。更には、SDGsという新しい概念が世界規模で急速に広がっており、本町でも新しい取組が求められている。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p>		
	<p>1. 企業誘致・交流事業について</p> <p>(1) 太陽光等を使用した「CO₂ゼロ」のサテライトオフィスや研究所等、DXやSDGsを意識した施設を設け、コロナ禍で苦悩している若手起業家等に積極的に案内するなど、企業誘致や移住の更なるアピール手段にできないか。</p> <p>(2) 旧永尾分校は、現在、地域の避難所となっているが、改築し「文化が薫る宿」などと銘打った昭和レトロで給食体験などもできる、避難所と併用可能な交流施設が計画できないか。また、波佐見講堂についても従来とは異なる利用も推進すべきと思うがどうか。</p> <p>(3) グラウンドや遊具等が整備されている鴻ノ巣公園は、学生から親子、高齢者の方々まで幅広い年代に利用されており、グラウンド拡張を望む声も聞かれる。鴻ノ巣山全体を公園化し、球技をはじめ散策やジョギングなどの運動ができる総合的なスポーツ公園にすることで南地区の発展を図り、ひいては本町への集客力の拡大に繋げられないか。</p> <p>2. 地場産業の振興について</p> <p>(1) このコロナ禍においても波佐見焼が人気を博しており、窯業界への明るい展望が持てる一方、一次事業である「生地業」の人手不足が深刻である。生地業へは若者の参入も一部見られるが、窯元や商社の経営者からは生地の供給不足と共に、将来の不安が指摘されている。また、新規参入時には初期投資に対する積極的な支援が望まれるが、これからの課題についてはどう考えるか。</p> <p>(2) 町の取組として、業界と協力しながら、販路拡大を見据えたインターネットの活用を促している。「販路拡大の研究に努める」としているが、具体的にどのような支援があるのか。</p> <p>(3) 将来的に「スマート農業」の推進などが叫ばれている。本町はどのような方針か。</p>		

通告順位	6	通 告 者	1 番 澤 田 昭 則 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 施政方針について</p> <p>令和4年度は、本町の第5次総合計画の最終年度である。基本計画の目標に沿って取り組まれる主要な施策について概要を述べられたが、次のことについて問う。</p> <p>(1) 町内の個人所有の住宅について、住居環境の整備を促進するための住宅性能向上リフォーム支援事業などは、SDGsの理念に繋がる政策と考える。今後、申請数を増やすため補助額を増額できないか。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、町内の小売商店等は消費が低迷し、大変厳しい状況が続いている。町内での消費拡大を促進することは、事業者の経営支援にも消費者としての町民の経済支援にもなるため、令和4年度も町単独のプレミアム商品券事業を実施できないか。</p> <p>(3) 総合文化会館内にある教育委員会事務局は新庁舎に移設することで計画が進んでいるが、移設後に事務局であったスペースを他の団体や組織などが活用できるよう検討しているのか。</p> <p>(4) 現在、郡内で小児科の医療機関が不足している中、子育て家庭は不安を抱えた状況であり、町内に小児科の医療機関を誘致できないか。また、本町で新規開業される医療機関に対し、地域医療への協力などを条件とした補助制度などを検討できないか。</p> <p>(5) 就学援助の周知や経済的支援を進めている中、新型コロナウイルス感染拡大により経済的な影響を受けている学生等を支援するため、令和3年度に引き続き学生等臨時応援商品券支給事業を早期に実施できないか。</p> <p>(6) 今秋開業予定の九州新幹線西九州ルートの効果を、本町ではどう広げるか。観光の手法として、誘客や周遊が考えられるが、更なる波佐見町のPRを目指し、施設の整備やイベント実施などの計画があるか。</p> <p>(7) 波佐見町歴史文化交流館（ミュージアム）開館1周年を記念した特別企画展などの計画があるか。</p> <p>(8) 高齢者タクシー利用券助成事業がまもなく1年を経過しようとしているが、改善点や変更点はあるか。</p>		

通告順位	7	通 告 者	10番 脇坂正孝 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. SDGs（持続可能な開発目標）の取り組みについて</p> <p>2015年の国連サミットで「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現のため、2030年を年限とする17の国際目標が採択された。町長の施政方針にSDGsの推進とあるが、このSDGsは経済、社会、環境など広範な分野に及んでおりとても奥深い。</p> <p>本町として、具体的にどう推進するのか質問する。</p> <p>(1) 町民、事業所等への周知や啓発及び連携等はどうするのか</p> <p>(2) 小・中学校における児童・生徒の指導はどうするのか。</p> <p>(3) 庁内における事業推進の体制はどうするのか。</p> <p>(4) 2030年が年限となっているが、目標と指標の設定及びその実現はどう図るのか。</p> <p>(5) 「町基本計画」等にどう反映するのか。</p>		

通告順位	8	通 告 者	2 番 岡 村 真由美 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 町民霊園について</p> <p>町民霊園が湯無田郷に整備されて間もなく50年になろうとしている。 「波佐見町霊園条例」の見直しを含め、今後の対策について再度確認したい。</p> <p>(1) 当時、土地の取得から造成・整備に至るまでに要した総工費はいくらだったか。今後、仮に同様の霊園を造った場合、かかる費用はどのくらいになるか。</p> <p>(2) 町民霊園に関する毎年の収支はどうなっているか。</p> <p>(3) 空き状態に見える墓地（墓標が無い）が多いのはなぜか。 また「波佐見町霊園条例」との整合性はあるといえるのか。</p> <p>(4) 2月の公開抽選会を経て、何か問題はなかったか。問題があった場合、何か新たな対策を考えているか。</p> <p>2. 町長の施政方針についての支援策について</p> <p>(1) 児童福祉・子育て支援の充実について 保育士確保のために講じる新たな対策とは、具体的に何か。</p> <p>(2) 学校教育の充実について 学校のDX（デジタル・トランスフォーメーション）についてはどう考えているか。</p> <p>(3) 波佐見高校の支援について 2月の志願状況を見て、一連の支援策を見直す考えはあるか。 また波佐見中学校3年生の公立・私立及び波佐見高校への志願状況はどうか。</p>		

通告順位	9	通告者	8番 三石 孝 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 施政方針について</p> <p>(1) 快適で住みよいまちづくりの環境保全について 環境保全条例の進捗状況はどうか。</p> <p>(2) 働く喜びを持てるまちづくりの農業の振興について 農業者の所得向上への施策の内容はどうか。 また、小規模農林事業補助金の現状と課題は。</p> <p>(3) 安心・安全なまちづくりの安全対策の充実について 災害復旧についての本町の各種災害復旧補助金の現状はどうか。</p>		